

2022年度 第1四半期決算

決算説明会資料

2022年5月13日
横浜ゴム株式会社

中期経営計画
Yokohama Transformation 2023
(YX2023)
進捗状況



YOKOHAMA Transformation 2023

プレミアムカー・EV車両への新車装着

トヨタ自動車新型BEV「bZ4X」に
「ADVAN V61」装着
技術開発賞を拝受



新型「bZ4X」

モータースポーツ活動



「SUPER GT GT300クラス」開幕戦優勝



「SCORE SAN FELIPE 250」クラス優勝



「SUPER GT GT300クラス」開幕戦2位



「The Mint400」準優勝

補修市場のリターン販売強化

2022年ADVAN 夏の陣

ADVAN
Sport
V107

ADVAN
NEOVA
ADD9



Trelleborg Wheel Systems事業／買収合意

Trelleborg ABと株式売買契約締結

企業価値：2,040百万ユーロ

EBIT倍率：約9倍

※2022年横浜ゴム推定 230百万ユーロ
業績連動型のアーンアウト調整後

買収完了時期：2022年下期（予定）※各国の競争法に基づく承認次第

新商品ラインアップ



BluEarth 711L



505C

DX／センサータイヤ開発

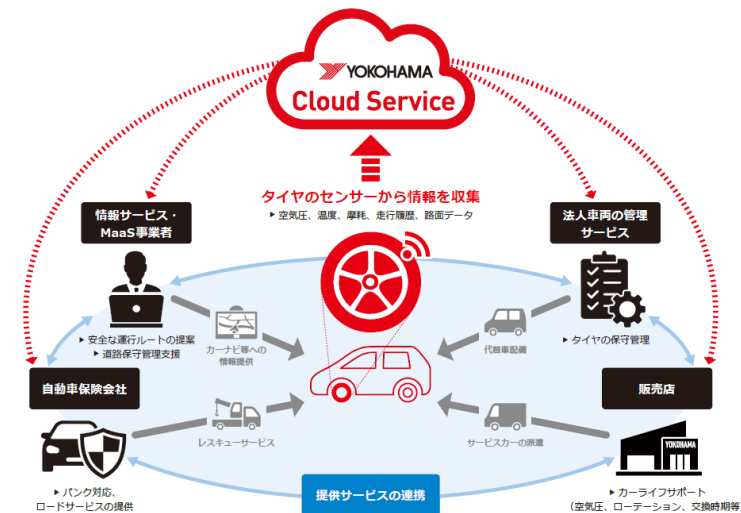
センシング波形から摩耗状態を推定する技術を開発



タイヤ内面貼り付け型センサーのイメージ

タイヤセンサーによるセンシングイメージ

主な効果：都市部の交通渋滞解消 交通の安全性の向上 移動の利便性の向上



Sensor Tire Technologyが実現するサービス像

リソース集中による強化・拡大

ホース配管
成長ドライバー
生産能力増強
拠点再編

工業資材
安定収益化
シェア最大化

事業再構築

ハマタイト
事業譲渡完了

航空部品
工業資材事業に統合

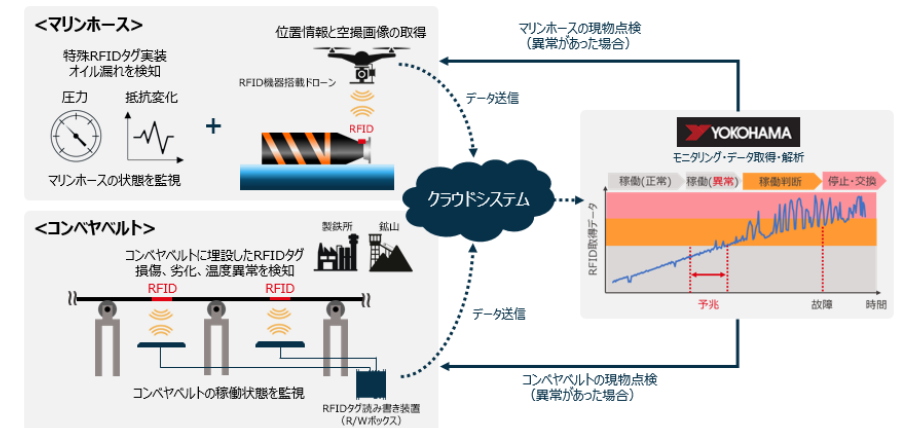
工業資材

- ◆ 平塚製造所のコンベヤベルト生産能力を1.3倍に増強



工業資材工場 コンベヤベルト製造現場

- ◆ 工業資材製品向けセンシングシステムのフィールド実証テスト開始



遠隔監視と損傷予知技術が実現するサービス像

航空部品

- 航空部品事業部を工業資材事業部へ統合（2022年3月末）
（技術力の向上／人材の有効活用／事業基盤の効率化）

環境

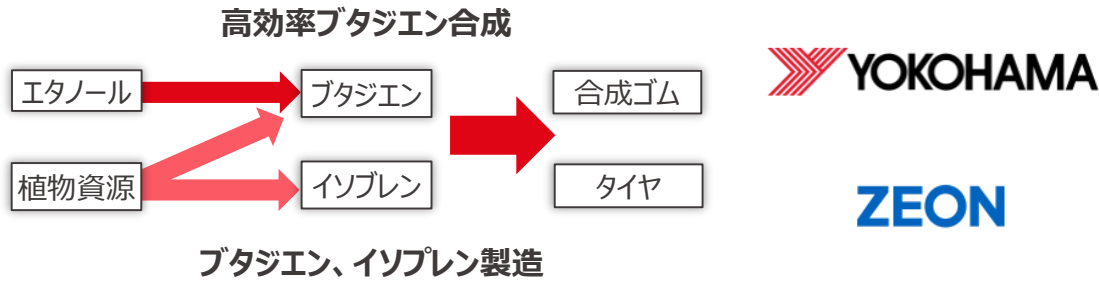
◆ バイオマス由来のブタジエンゴムを使用した「ADVAN」タイヤを
北米開催の「Pikes Peak」レースで供給



「Pikes Peak」2021年参戦車両

◆ 炭素資源循環型の合成ゴム基幹化学品製造技術開発が
NEDO※「グリーンイノベーション基金事業」に採択

※国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構



社会

国際連合の「ビジネスと人権に関する指導原則」に基づき
「横浜ゴムグループ人権方針」を策定

情報開示

TCFD提言に基づく気候関連情報の開示を
WEBページおよびコーポレート・ガバナンス報告書に掲載

サステナビリティに関する第三者評価 ESG投資指数の構成銘柄に選定

FTSE4Good
17年連続

FTSE Blossom
Japan
5年連続

FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index
初選定

2022年度 第1四半期 連結業績

連結子会社 110社（前期末比+1社）

（増減内訳）

増加 +1社

アジア +1社 タイヤ海外販売会社

減少 なし

損益実績 (第1四半期)



為替レート	US\$ 116円	106円(前期)	+10円
	EUR 130円	128円(前期)	+3円
	RUB 1.3円	1.4円(前期)	▲0.1円
TSR20※	177円	167円(前期)	+10円 ※SICOM TSR20 1M
WTI	94ドル	58ドル(前期)	+36ドル

(単位：億円)

	2022年 1-3月	2021年 1-3月	増減	増減率	為替 影響	為替除く 増減
売上収益	1,856	1,446	+410	+28.4%	+94	+316
事業利益 ※1	137	140	▲3	▲2.5%	+18	▲22
(事業利益率)	(7.4%)	(9.7%)	(▲2.3%)			
営業利益	135	363	▲228	▲62.7%	+18	▲246
(営業利益率)	(7.3%)	(25.1%)	(▲17.8%)			
当期利益	102	275	▲174	▲63.1%		
非継続事業	当期利益 ※2	3	▲3	-		
	当期利益 ※3	102	▲177	▲63.5%		

※1 事業利益 = 売上収益 - (売上原価 + 販売費及び一般管理費)

※2 ハマタイト事業譲渡

※3 親会社の所有者に帰属する当期利益

事業別セグメント (第1四半期)



(億円)

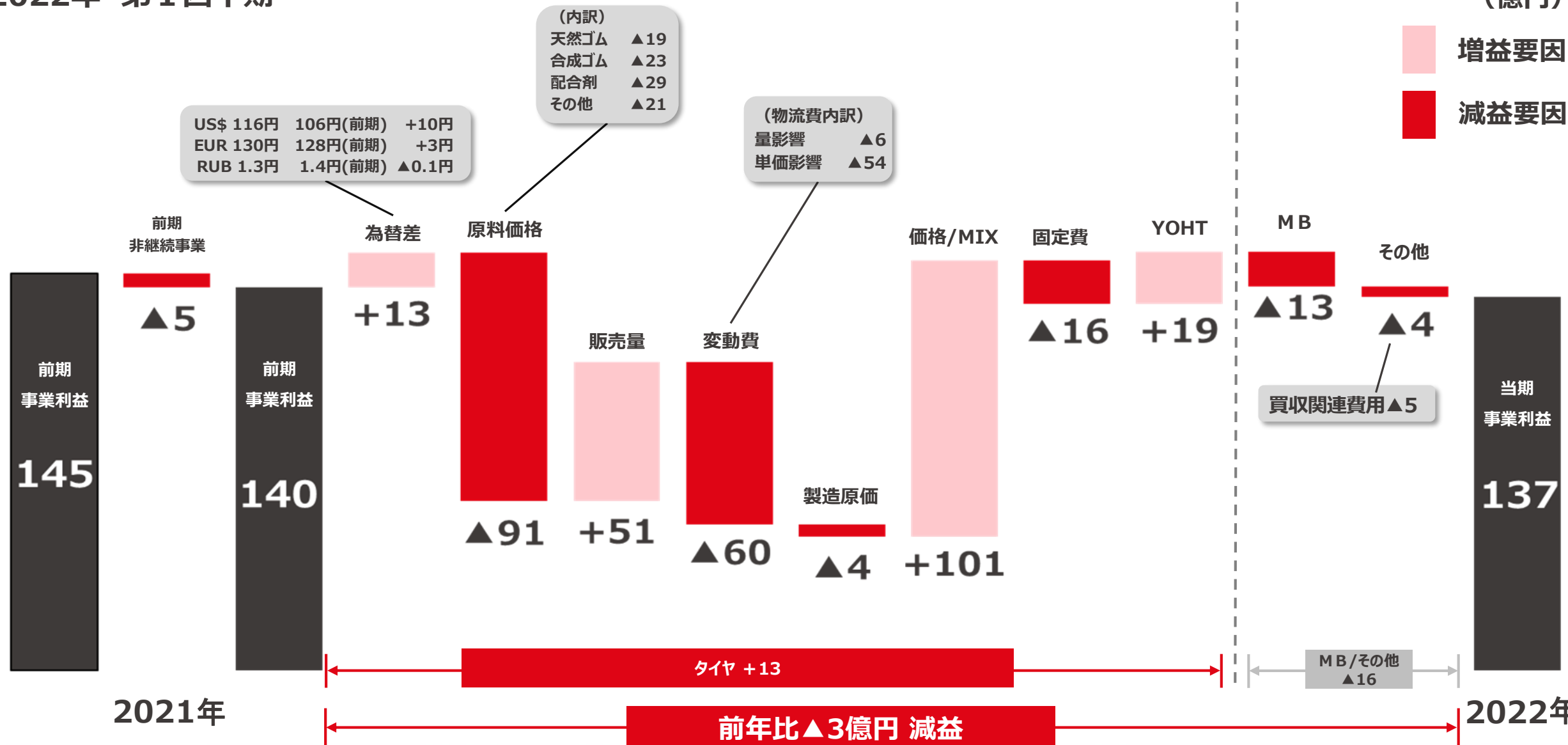
		2022年 1-3月	2021年 1-3月	増減	増減率	為替 影響	為替除く 増減
売上 収益	タイヤ	1,629	1,240	+389	+31.4%	+87	+303
	(うちYOHT)	(364)	(225)	(+138)	(+61.3%)	(+33)	(+106)
	MB	205	187	+17	+9.3%	+7	+10
	その他	22	19	+3	+17.5%	+0	+3
	合計	1,856	1,446	+410	+28.4%	+94	+316
事業 利益	タイヤ	140	127	+13	+10.2%	+17	▲4
	(うちYOHT)	(54)	(35)	(+19)	(+54.1%)	(+5)	(+14)
	MB	▲2	10	▲13	-	+1	▲14
	その他	▲1	2	▲4	-	+0	▲4
	セグメント間消去	0	0	▲0	▲13.3%	+0	▲0
	合計	137	140	▲3	▲2.5%	+18	▲22

事業利益増減要因



2022年 第1四半期

(億円)



財務状況（前期末比）



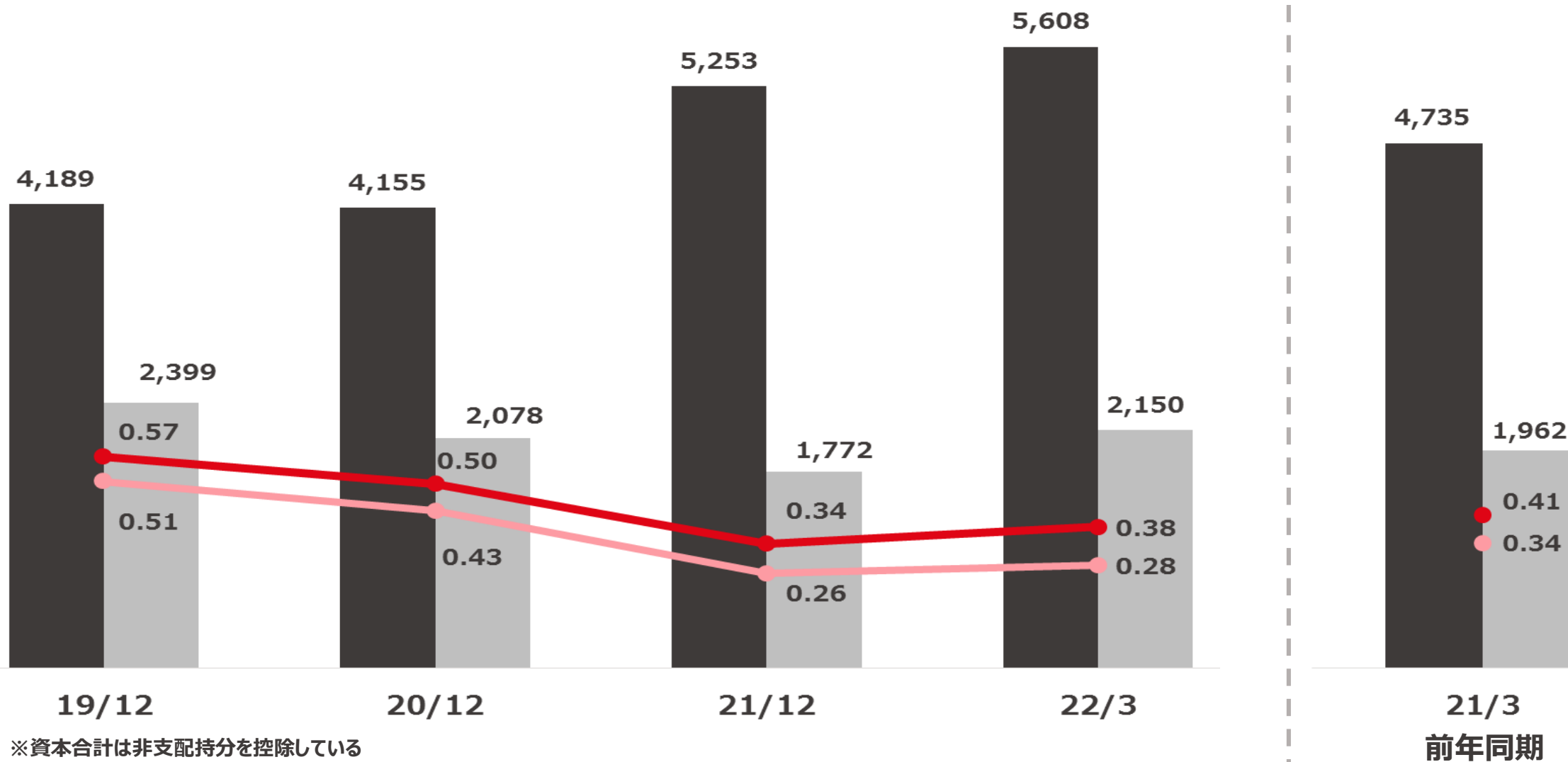
（億円）

	22/3月末	21/12月末	前期末比 増減
流動資産	4,294	3,836	+459
非流動資産	6,319	6,014	+305
資産合計	10,614	9,850	+764
負債	4,925	4,520	+405
資本	5,689	5,330	+359
負債・資本合計	10,614	9,850	+764
有利子負債（※）	2,150	1,772	+377
自己資本比率（%）	52.8%	53.3%	▲0.5%
D/Eレシオ	0.38	0.34	+0.05

※ 有利子負債には、「リース負債」を含めておりません。

有利子負債・純資産・D/Eレシオ・ネットD/Eレシオの推移

資本合計（億円）※
 有利子負債（億円）
 ● D/Eレシオ
 ● ネットD/Eレシオ



※資本合計は非支配持分を控除している

	(億円)		
	2022年 1-3月	2021年 1-3月	増減
営業活動によるCF	▲ 40	126	▲ 166
投資活動によるCF	▲ 97	138	▲ 236
フリー CF	▲ 138	264	▲ 402
財務活動によるCF	268	▲ 231	+ 499
現金同等物の期末残高	579	356	+ 223

2022年度 業績予想

2022年度 業績予想 (前回予想から変更なし)



2022年度4月以降 想定

為替レート
 US\$ 127円
 EUR 135円
 RUB 1.8円

TSR20※ 158円 ※SICOM TSR20 1M

WTI 71ドル

		(億円)							
		2022年 上期	2021年 実績	増減	増減率	2022年 年間	2021年 実績	増減	増減率
継続事業	売上収益	3,500	3,039	+461	+15.2%	7,500	6,708	+792	+11.8%
	事業利益 ※1	220	263	▲43	▲16.4%	600	622	▲22	▲3.5%
	(事業利益率)	(6.3%)	(8.7%)	(▲2.4%)		(8.0%)	(9.3%)	(▲1.3%)	
	営業利益	215	486	▲271	▲55.8%	585	836	▲251	▲30.1%
	(営業利益率)	(6.1%)	(16.0%)	(▲9.9%)		(7.8%)	(12.5%)	(▲4.7%)	
	当期利益	155	366	▲211	▲57.6%	400	587	▲187	▲31.9%
非継続事業	当期利益 ※2	-	4	▲4	-	-	68	▲68	-
	当期利益 ※3	155	369	▲214	▲58.0%	400	655	▲255	▲38.9%

※1 事業利益 = 売上収益 - (売上原価 + 販売費及び一般管理費)

※2 ハマタイト事業譲渡

※3 親会社の所有者に帰属する当期利益

将来見通しに関する注意事項

この資料に含まれている将来に関する見通しや予測は、現在入手可能な情報を基に当社の経営者が判断したものです。実際の成果や業績は、さまざまなリスクや不確定な要素により、記載されている内容と異なる可能性があります。



YOKOHAMA Transformation 2023

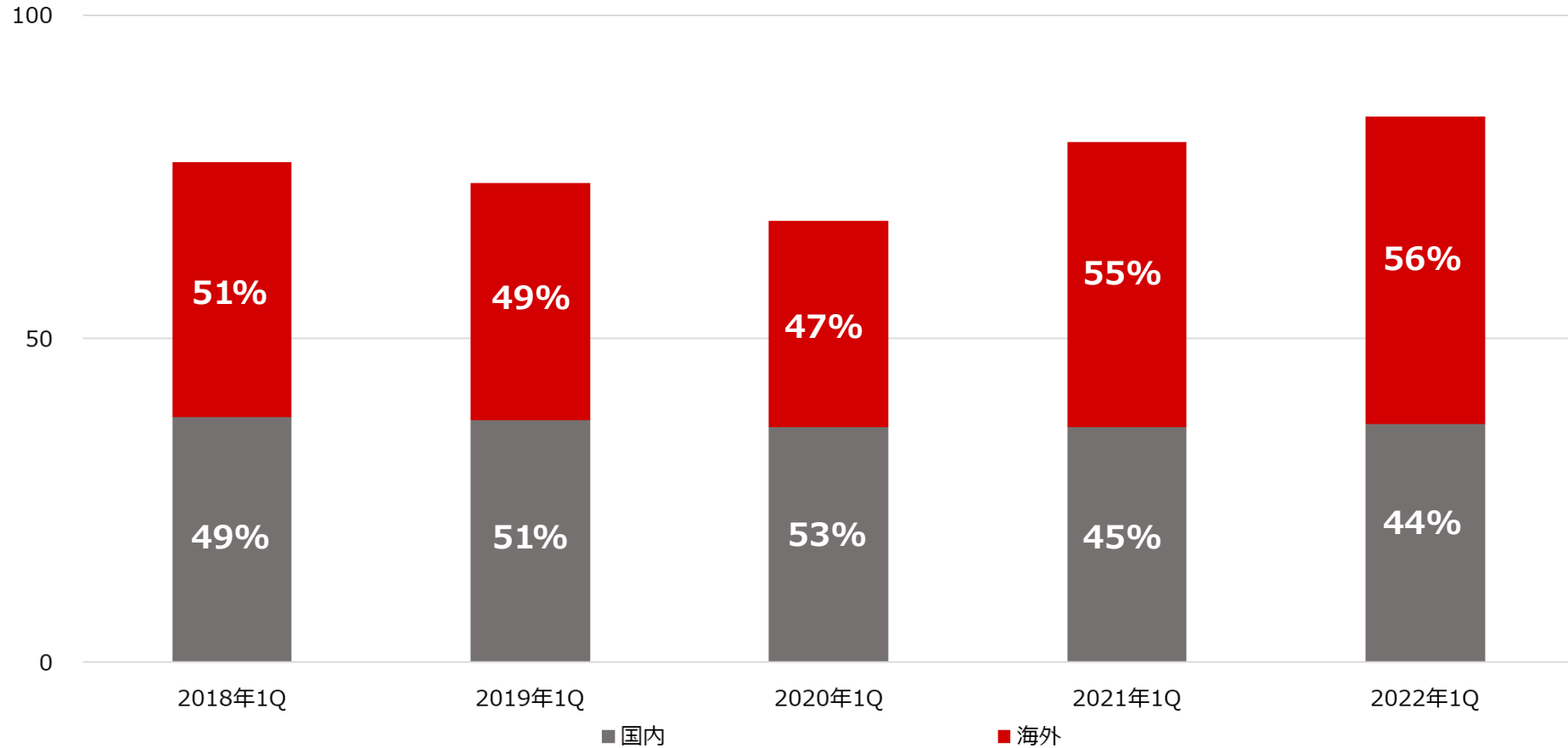
(ご参考) タイヤ販売本数前年比伸張率



タイヤ事業		2021年			2022年		
		1Q単体	上期累計	年間累計	1Q単体	上期予想	年間予想
国内	OE	93%	119%	93%	88%	94%	108%
	REP	109%	108%	105%	124%	110%	104%
海外	OE	151%	132%	104%	111%	103%	113%
	REP	134%	141%	121%	102%	105%	105%

	2021年			2022年			地域別構成比	
	1Q単体	上期累計	年間累計	1Q単体	上期予想	年間予想	2021年 年間	2022年 1Q単体
日本	102%	112%	101%	110%	104%	105%	38%	38%
北米	114%	131%	116%	106%	109%	109%	20%	20%
欧州	127%	137%	122%	120%	113%	107%	7%	6%
ロシア	110%	122%	110%	97%	70%	35%	4%	3%
中国	229%	144%	106%	105%	96%	119%	17%	17%
アジア	136%	158%	130%	107%	118%	117%	10%	11%
その他	114%	128%	127%	87%	97%	96%	5%	4%
合計	122%	127%	110%	107%	104%	107%	-	-

(ご参考) タイヤ生産ゴム量実績 (年間累計推移)



(単位：千トン)

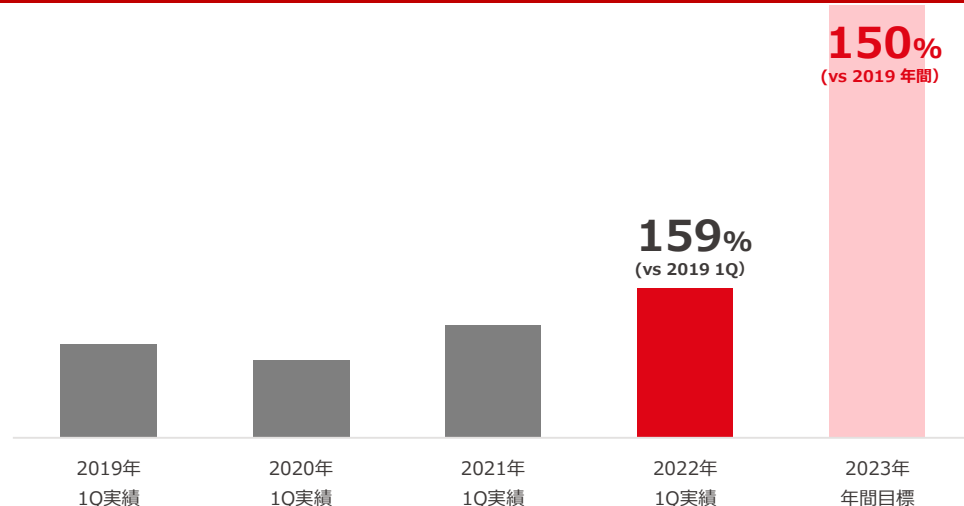
	2018年1Q	2019年1Q	2020年1Q	2021年1Q	2022年1Q
国内	38	37	36	36	37
海外	39	37	32	44	48
合計	77	74	68	80	84

(ご参考) タイヤ消費財商品別販売本数累計推移

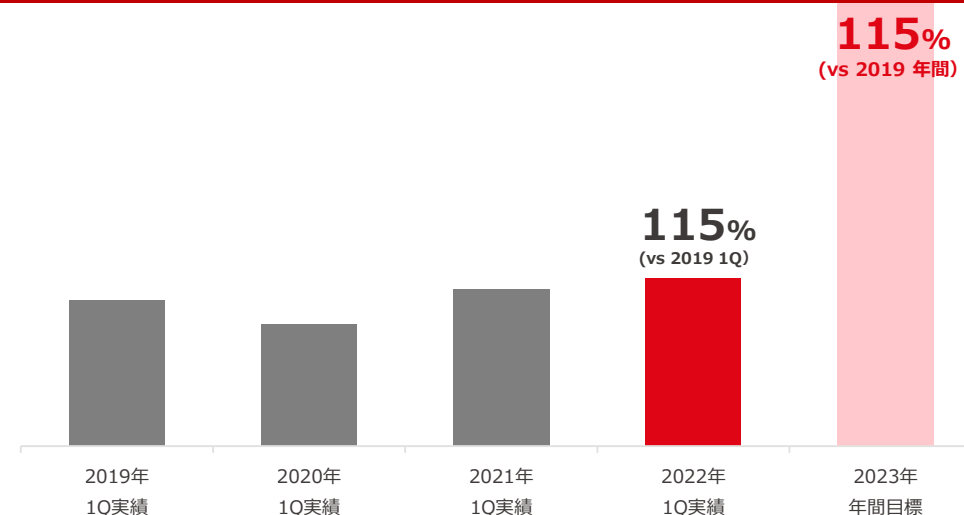


※ 販売伸張率2019年1Q比

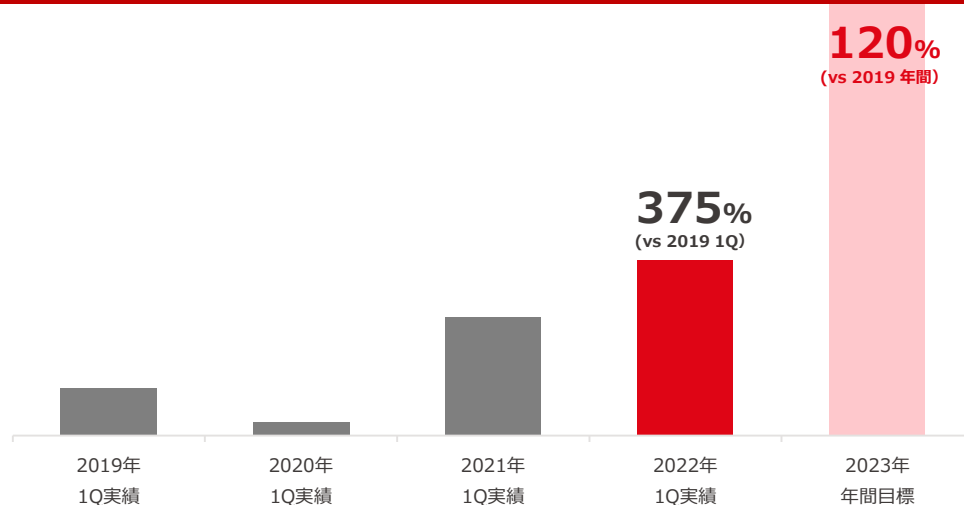
ADVAN



GEOLANDAR



WINTER



18インチ以上

